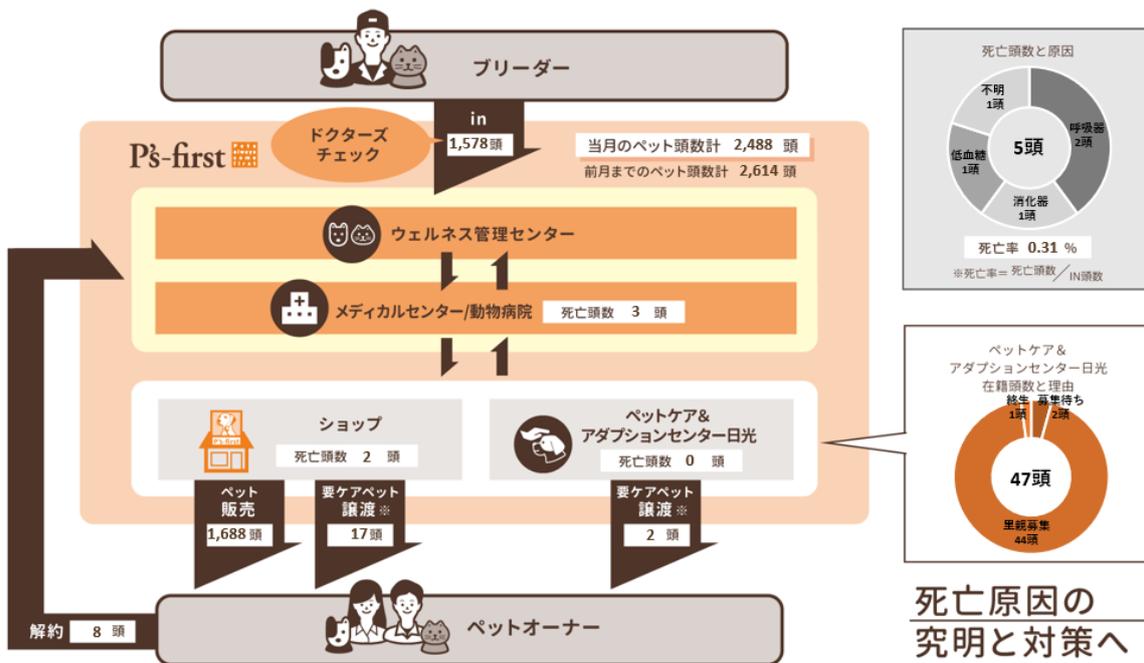


2026年3月26日  
 ペッツファーストホールディングス株式会社

ペッツファーストグループ マンスリーペットレポート  
 2026年2月度

“Pets always come first”を理念に掲げるペッツファーストホールディングス株式会社（本社:東京都目黒区、代表取締役:坂本晴彦）は、ペットショップ「P's-first」直営店の2026年2月度における流通過程の重要指標をご報告いたします。

ペッツファースト マンスリーペットレポート 2026年2月



※要ケアペット・・・お迎え前に疾患が発見され、メディカルセンター/動物病院で治療後に十分な経過観察期間を経て譲渡する、継続的なケアや検査が必要なペット。

■ 2026年2月度の流通過程における重要数値の結果報告

【契約ブリーダーとの取引について】

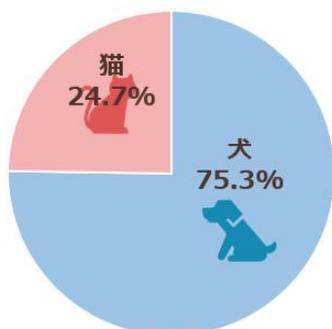
P's-first 直営店では、オークションなどの第三者を経由せず、全国の信頼できる契約ブリーダーからペットを直接取引しています。2026年2月1日から2月28日までにペッツファーストグループが取り扱ったペット、すなわち契約ブリーダーから引き受けたペットの頭数が1,578頭、そのうち犬が75.3%、猫が24.7%です。なお、2月度に引き受けたペットたちは249名の契約ブリーダーと取引いたしました。

また、ペットの心身の健康を守ることおよび、ペット業界の日齢偽装問題へ対する対策として、P's-first 直営店で取引するペットの取引日齢を法令で定められた生後57日齢以上から60日齢以上へ段階的に引き上げることを、2024年4月のニュースレターで発表しました。<sup>\*1</sup>

2月度も生後60日齢以上の割合は100%、すなわち契約ブリーダーと取引したすべてのペットが60日齢以上でした。

2026年2月度 契約ブリーダーとの取引について P's-first

犬猫の取引内訳



取引ブリーダー数



249名

取引日齢



集計期間：2026年2月1日～2月28日

\*1：2024年4月23日発行ニュースリリース

[ペット販売の生後8週齢（56日齢）規制に対する私たちの考え方～生後60日齢での取引基準への引き上げに関するお知らせ～](#)

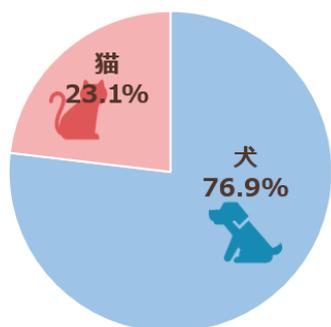
【ショップでのペット販売について】

P's-first 直営店での2月の販売頭数は1,688頭、内訳は犬が76.9%、猫が23.1%でした。販売時点での日齢平均は生後103日齢、店舗に在舎してからお客様に迎えられるまでの平均期間41日間でした。

また、ペットの衝動買い防止と責任ある終生飼育を推進するために、日頃お客様と接する際のご説明を徹底するだけでなく、P's-first 直営店でペットをお迎えされるすべてのお客様に対し、「ペットのお迎え前セミナー」の受講をお願いしております。<sup>\*2</sup> 2月度には1,688組のお客様がセミナーを受講され、すべてのお客様がご契約に進まれました。なお、ペットのお迎え前セミナーは、[こちら](#)からご覧いただけます。

2026年2月度 ショップでのペット販売について P's-first

犬猫の販売内訳



販売時の日齢平均



103日齢

在舎平均期間



41日間

お迎え前セミナー後の  
契約割合



集計期間：2026年2月1日～2月28日

\*2：2025年3月26日発行ニュースリリース

[ペットファーストは、ペットをご購入される前のご契約者様へ「ペットのお迎え前セミナー」を実施しています。  
～ペットの衝動買いを抑え、責任ある終生飼養のために～](#)

### 【譲渡／ペットケア&アダプションセンター日光の在舎について】

P's-first 直営店では販売前に疾患が発見され治療を行った上で、継続的なケアや検査などが必要となったペットは、“要ケアペット”として P's-first の店舗や、当社グループのケア施設「ペットケア&アダプションセンター日光」で里親探しをします。P's-first 店舗から 17 頭・ペットケア&アダプションセンター日光から 2 頭の計 19 頭を、里親様へと譲渡いたしました。

また、ペットケア&アダプションセンター日光には 2 月末時点で 47 頭が生活し、主に治療を終えた、または回復期にある 44 頭が里親を募集中です。なお、2 頭は里親探し代行サービスの猶予期間中のため募集待ち、1 頭は終生飼養を行う予定です。<sup>\*3</sup>

\*3：現在、里親募集中のペットなどの詳細は下記よりご確認くださいませ。

[https://nikko.pfirst.jp/contents/adoption\\_available/](https://nikko.pfirst.jp/contents/adoption_available/)

### 【解約について】

2 月度には 8 頭が解約となりました。なお、返還されたペットは、当社がペットの将来に責任を持ち最良のご家族を探します。返還されたペットのうち、7 頭が既に新しいご家族に迎えられました。1 頭は店舗にて新たなご家族を探しております。

### 【死亡事故について】

病気や疾患などが発見され、当社メディカルセンターやペットファースト動物病院内等で治療を施したものの、残念ながら発生した死亡事故数は 3 頭、店舗における死亡事故数は 2 頭でした。

なお、店舗で亡くなってしまった 2 頭はいずれも体調異変が見られてすぐに提携動物病院を受診したものの、容体急変により残念ながら処置中に息を引き取ってしまいました。

引き続き、ペットの体調不良のより早期での発見と動物病院スタッフの連携の強化を継続してまいります。

全体の死亡事故数は 5 頭、死亡率として 0.31%、亡くなったペットの死亡時時点での日齢平均は生後 75.4 日齢でした。なお、亡くなってしまったペットはメディカルセンターを経由し、田嶋山九品院にて埋葬供養を行いました。

### 【当社の在舎頭数について】

2 月末時点で当社に在舎するペットは 2,488 頭です。なお、1 月末時点では 2,614 頭でした。

**2026 年 2 月度において、ペットファーストグループで取り扱ったペットのうち、いわゆる売れ残りや行き先が分からないペットは一頭も存在しません。**

### ■ 2026 年 2 月度におけるペットの死亡事故と対策

ペットファーストグループは経営理念に沿い、“ペットの死亡事故ゼロ”を目指して当社獣医師を中心に「死亡事故ゼロプロジェクト」を社内で運営し、社内の病気の発生や死亡原因を獣医学に基づき分析して再発防止に向けての対策を講じています。

## 【死亡事故ゼロプロジェクト リーダー 稲富獣医師コメント】



学術室 室長/獣医師  
稲富 太樹夫

2026年2月の死亡事故数は5頭（前月比-8頭）、死亡率は0.31%（前月比-0.35%）でした。<sup>\*4</sup> なお、死亡原因の内訳は、呼吸器疾患2頭、消化器疾患1頭、低血糖1頭、原因不明1頭でした。

2月は、前月と比較して死亡頭数・死亡率ともに改善が見られる結果となりました。いずれも2025年3月以降の1年間で最も低い水準となっています。

前月に最も多く確認された低血糖については、より早期から栄養管理を強化したことで重症化の予防につながったと考えられます。これはまた、栄養状態の悪化が影響しやすい消化器疾患における死亡事故の防止にも

寄与したと捉えています。

一方で、残念ながら呼吸器疾患による死亡事故が2件発生しました。昨年より導入したオンライン診療により死亡頭数は減少傾向にあり、早期発見・早期治療につながっていますが、呼吸器疾患は急激に状態が悪化するケースも見られます。今後も、オンライン診療を活用しながら、早期の治療開始や動物病院の受診を徹底するとともに、寒暖差などの環境変化にも対応できるよう、より一層の飼育環境の整備に努めてまいります。

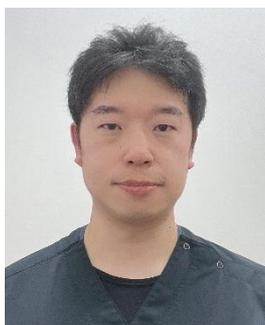
今後もペット一頭一頭の命を最優先に、死亡事故ゼロの実現に向けた取り組みを着実に推進してまいります。

※4：[前月度のマンスリーペットレポート](#)

## ■2026年2月度のペットの治療と、回復したペットの行方

死亡事故ゼロの実現には、疾病の予防だけでなく、疾病を患ってしまったペットの命を獣医療によって救うことも不可欠です。そのような場合、当グループでは、ウェルネス管理センターとペットファースト動物病院で治療を行い、十分な回復が確認できた後、再び店舗にて家族となっただけの方を探しています。2月度、ペットファースト動物病院にて治療後に回復したペットの一例を下記にご紹介します。

## 【発熱、くしゃみ/ペットファースト動物病院 吉祥寺医院にて治療】



ペットファースト動物病院  
吉祥寺医院 院長  
楠田 紘平 獣医師

店舗より、発熱やくしゃみを主訴に来院しました。

来院時は炎症値が高く、鼻汁やくしゃみも見られ、非常につらそうな状態でしたが、酸素室での管理および投薬治療を行い、徐々に症状は改善しました。

その後は解熱し、食欲も回復。子猫らしい元気で活発な様子を取り戻しました。

現在は店舗にて、元気に過ごしています。この子にとって安心して過ごせるあたたかいご家族との出会いが、一日でも早く訪れることを心より願っています。



▲現在は店舗にて新しい家族との出会いを待っています。

当社グループでは病気の予防と獣医療によってペットの命を守り、私たちが受け入れたすべてのペットの家族を見つけて幸せなペットライフを送れるよう、今後も改善を続けてまいります。同時に、情報を開示し続けることによって、あるべき健全なペットショップ運営を行います。

#### ■会社案内

- 【会社名】 ペッツファーストホールディングス株式会社
- 【所在地】 〒153-0063 東京都目黒区目黒 1-24-12 オリックス目黒ビル 9F
- 【資本金】 100 百万円
- 【売上高】 14,659 百万円（2024 年度実績）
- 【従業員数】 1,257 名（うち獣医師 95 名 愛玩動物看護師 95 名※業務委託含む）2026 年 2 月末時点
- 【代表者】 代表取締役会長 CEO 坂本晴彦  
取締役社長 COO 正宗伸麻
- 【ニュースレター】 <https://www.pfirst.jp/newsletter.html>

※2025 年 6 月 6 日、ペッツファーストホールディングス株式会社は、アークランズ株式会社のグループ会社となりました。

- 【会社名】 アークランズ株式会社
- 【所在地】 〒955-8501 新潟県三条市上須頃 445 番地
- 【資本金】 6,462 百万円
- 【売上高】 315,700 百万円（2025 年 2 月期）
- 【従業員数】 13,094 名
- 【代表者】 代表取締役会長 CEO 坂本晴彦  
代表取締役社長 COO 佐藤好文

#### 【その他】

アークランズ株式会社は「くらし、満たす。こころ、満たす。」をスローガンに業界をリードする生活価値提供グループを目指し、ホームセンターの「ムサシ」、「ビバホーム」、とんかつ専門店「かつや」、からあげ定食専門店「からやま」等の「住」と「食」に関わる事業を展開します。独自の進化と変化を続ける事で専門性を極め、お客様の「もっとくらしを豊かにしたい」というおもいにお応えします。

#### ■お問い合わせ先

- 【本掲載内容について】
- ペッツファースト株式会社 広報室
- 電話番号 03-6910-4500
- 担当者 西河・小野